

大賞 堀越精機 株式会社

〈金属加工業〉

〒143-0015 大田区大森西1-16-1

URL <http://www.horikoshi-seiki.co.jp/>

TEL:03-3761-5533 FAX:03-3763-7821

大田区・大田区推薦



昭和31年設立。各種工作機械を駆使した複合加工を得意とする。半導体製造装置部品を筆頭に熱処理から表面処理まで一貫生産により高精度な部品を作り出している。社員には、まず「品質検査」を行わせ、品質に対する意識や厳しさを学ばせると同時に、社外製品にも触れさせて「モノづくり」に対する意識向上を図ることにより、人材育成を行っている。



▲代表取締役 堀越 秀昭



1. 人材育成に関する基本的要素

直接業務に役立つ技能を向上させるため、社独自の資格制度（NC、MC及び複合）を設け、社長自ら課題を作成し、実践している。日常業務に必要な技能習得だけでなく、必要な創造力や危機管理能力、マーケティング能力などの養成も視野に入れた人材育成を行い、その効果を広く社員が共有している。また、社員が現場の問題点を早期に発見し、改善することを目的として、会議室や社員食堂の壁に必要な情報を掲示し、「見える化」を徹底することにより、社員全員が同じ目標に向かって仕事に取り組める環境を整えている。

2. 技能者の能力開発への取り組み

熟練技能を有する社員が、OJTによる指導を中心に若手社員の指導・育成を行っている。また、技能向上に必要な資格取得を目指す社員には独自の講習会を開催し、幹部社員が講師となって指導するとともに、外部講習の受講料なども会社が全額負担している。「見える化」の掲示は、品質向上（不良率の低下）につながり、社員全体の技能向上に寄与することとなっている。

3. 技能者の処遇・地位向上への取り組み

60歳定年制度を設けているが、希望する社員には再雇用を行い、自身も作業を行いながら若手社員に実践指導を行っている。なお、最高齢は現在69歳で、仕上工として活躍している。また、社内資格推奨制度により、必要な技能習得を推奨するとともに褒賞金等も贈呈している。

4. 地域・社会的貢献やその他の人材育成の取り組み

インターンシップによる大学生や高校生など人材の受け入れ、得意先をはじめとした関連企業による会社見学の受け入れ等、幅広い活動を行っている。大田区の「モノづくり企業展」に出展するとともに、区が実施する「大田区優工場認定制度」において、「優工場」に認定されるなど、地域との連携も深い。また、学生向け雑誌などを通じて、モノづくり現場の素晴らしさを若者達に積極的に伝達している。



▲「見える化」の様子

奨励賞 バキュームモールド工業 株式会社

〈プラスチック製品の真空成形用金型及び抜型の設計、製作〉

〒131-0031 墨田区墨田5-23-11

URL <http://www.v mold.co.jp/>

TEL:03-3614-1556 FAX:03-3614-8472

墨田区・墨田区推薦



昭和33年の創業以来、一貫して、プラスチック製品の真空成形用金型及び抜型を設計、製作している。食品用包装容器などの製造工程で利用される「真空(Vacuum)金型(Mold)」の製作を通じてモノづくり産業に貢献するとともに、社員の人材育成にも積極的に取り組んでいる。なお、真空成形用金型分野においては国内シェア30%を誇っている。



技能者の育成と技能継承への取り組み

- ① 全ての技術者が、技能向上に関して独自に目標設定を行い、上司が「キャリアアップシート」及び「考課表（7段階評価）」に基づき、明確な人事評価を行っている。「技能は盗むものではなく、教えるもの」という社風のもとで、採用時より計画的な人材育成を行っている。
- ② 仕事に必要な資格取得やCADの新システム導入時などの対応に関しては、会社が経費の全額を補助している。
- ③ 改善活動報告会を実施し、技能向上や業務改善に取り組むとともに、一定の水準にある技能者には相応の報酬を付与している。
- ④ 大学生、高校生などをインターンシップや体験学習として受け入れている。墨田区主催の35歳未満求職者対象の企業見学会にも積極的に参加し、地域とも連携を図っている。

奨励賞 千代田第一工業 株式会社

〈電気めっき業〉

〒201-0004 狛江市岩戸北3-11-9

TEL:03-3488-4211 FAX:03-3430-0437

URL <http://www.daikuron.com> 狛江市・狛江市推薦



耐摩耗性、密着性などコーティング処理に不可欠な技術を保有している。自動車用の薄型鋼板などの製造過程において、当社の表面処理技術が広く使われている。「特殊メッキ技術」により表面に丸みをつけ、硬度を強化した「プラストロン」は看板技術となっている。これらの高度なめっき技術・技能を継承するために社一体となって人材育成に取り組んでいる。

奨励賞 株式会社 ミキモト装身具

〈貴金属装身具の製造等〉

〒153-0042 目黒区青葉台3-20-8

URL <http://www.mikimoto-jf.co.jp>

TEL:03-3463-9221 FAX:03-3496-0829

目黒区・東京経営者協会推薦



創業明治40年。貴金属装身具及び宝飾品の製造、卸販売を行っている。地金のカッティング、ロー付け、研磨、宝石のセッティング等に至る全ての工程において、クラフトマンとしての卓越した技を駆使し、クリエイティブな美の世界を作り出すとともに、社員の能力アップにも積極的に取り組んでいる。



技能者の育成と技能継承への取り組み

- ① 「能力開発プラン」に基づき、技能者の能力向上を目的として、上司と部下が話し合いを通じて目標を設定し、達成を図るべく業務に取り組んでいる。主に若年技能者を対象として、OJTを通じて技能継承を行っている。
- ② 技能検定資格の取得奨励や独自の職能資格制度を設けることによって、能力の向上を積極的に推進している。
- ③ 60歳定年退職者は再雇用基準（働く意志、意欲、健康、能力、経験等）に基づき継続雇用して技能継承を図っている。
- ④ 「社内マイスター制度」（年2回の奨励金を支給）を設け、技能者の地位向上を図っている。なお、この中には東京マイスター認定者もいる。
- ⑤ 大学生から小学生までインターンシップや見学会など幅広く受け入れており、ものづくりに対する認識向上にも貢献している。

技能者の育成と技能継承への取り組み

- ① 社員全員で問題解決を図るために、社内組織という「縦の糸」と、整理・整頓等の5Sなど職制を超えた4つの委員会活動で検討を行う「横の糸」を結び合わせ、人材育成や業務改善に役立てている。
- ② 技能の伝承方法を公開することを目指し、「暗黙知」から「形式知」にするために、作業手順書以外に治具管理表を作成し、若年技能者の技や考え方の向上に努めている。
- ③ 豊富な職務経験等を有する社員については、定年退職後も能力を発揮してもらうため、関連子会社に所属させ、後進の育成にあたることにより、継続的な技能継承を図っている。業務改善の提案や「形式知」の普及を図ることを目的に「チョット聞いて箱」を設置し、幅広く役立てている。
- ④ 地域の中学生を体験学習として受け入れるとともに、AED（自動体外式除細動装置）の設置や警察・消防等と災害時の協定を結ぶことなどにより、地域社会にも貢献している。

